

Dance Residence 2025



●滞在アーティスト はらだまほ

Maho Harada

振付家・パフォーマー。「全ての多様な人々におどりの種を蒔く」という目標のもと、2015年より子どものための舞台芸術に取り組んでいる。ベビーシアター「nido」や3歳以上の子どものための舞台芸術「あっちこっちそっち」、世代別おどりのワークショップ「からだのことばでおしゃべりしよう」など、多様な活動を展開中。言語と身体の関係性を中心に「おどり」について多面的に思考し、動作から「おどり」になる瞬間や身体が踊り出す瞬間にこだわって作品を紡ぐ。立教大学現代心理学部映像身体学科卒。おどりの代表。日常の中に、ふと気がつくと隣にあるような「おどり」を探している。

おどりのホームページ <https://www.odonoma.com>

【滞在日程】2025年2月9日(月)～2月15日(日)

【滞在内容】スペシャルニーズの子どもたち*に向けた舞台芸術作品創作のための身体リサーチ
* 様々な理由で特別な支援や配慮が必要な子どものことを指す

【滞在メンバー】はらだまほ、甲斐ひろな、鈴木隆司、寺内七瀬、千葉ゆり、川中美樹

①2/10[火] 14:00～14:45 ②2/12[木] 10:00～10:45

おやこでたのしむおどりのワークショップ

からだをのびのびと動かしながら、親子でおどりを楽しめます。

対象: ①6か月～12か月児と保護者
②12か月～24か月児と保護者

会場: 創造活動室B

定員: 各10組・先着順 / 料金: 1組500円

要事前申込



2/14[土] 14:00～16:00

公開ミーティング

多様な特性を持つ子どもに向けた舞台芸術の意見交換をします。

会場: 創造活動室B

定員: 20名・先着順

料金: 無料

要事前申込



お問い合わせ



穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

<https://toyohashi-at.jp>

TEL 0532-39-8810 (9:00～20:00 休館日を除く)

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123番地

「ダンス・レジデンス」とは、

国内外で活躍するアーティストに新しい作品創造のための稽古場と滞在場所を提供し、アーティストへの支援・育成をおこなうとともに、ワークショップ・試演会等を開催し、市民とアーティストの交流の機会を設け、舞踊や身体表現を身近に体験していただくプログラムとして、2017年より開始しました。